

国道15号・品川駅西口駅前広場整備事業計画検討会
(第2回) 議事概要

1. 日 時 平成30年12月5日(水) 10:00~11:10

2. 場 所 東京国道事務所 第二会議室
(千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎15階)

3. 出席者

[座 長] 岸井 隆幸 (日本大学 理工学部 土木工学科 特任教授)

[委 員] 羽藤 英二 (東京大学大学院 工学系研究科 教授)

岩田 亮一 (東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長)

田中 佐世子 (代理出席: 阪井暖子)

(東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課
開発企画推進担当課長)

名取 伸明 (代理出席: 内田京子)

(東京都都市整備局都市づくり政策部土地利用課)

小川 直記 (代理出席: 菅原裕貴)

(東京都都市整備局都市づくり政策部まちづくり専門課)

澤井 正明 (代理出席: 粉川大樹)

(東京都都市整備局都市基盤部街路計画課長)

村上 利雄 (港区 街づくり支援部

品川駅周辺街づくり担当課長)

五十嵐一夫 (国土交通省関東地方整備局道路計画第二課長)

井上 圭介 (国土交通省関東地方整備局東京国道事務所長)

杉山 勲 (京浜急行電鉄(株)品川開発推進室 部長)

金子 雄一 (京浜急行電鉄(株)品川開発推進室 部長)

谷井 健 (京浜急行電鉄(株)品川開発推進室 部長)

妹尾 寛仁 (株西武プロパティーズ都市開発部長)

高橋 武 (東日本旅客鉄道(株)総合企画本部

品川・大規模開発部担当部長)

(敬称略)

4. 議事

(1) 挨拶

日本大学 理工学部 土木工学科 特任教授 岸井 隆幸

(2) 審議

- ・「新たな駅前広場整備の基本的な考え方」、「人工地盤構造の計画・設計の考え方」、「品川駅西口駅前広場計画において考慮すべき視点」、「歩行者調査等の実施概要(速報)」、「想定される各開発街区の防災機能と国道上空デッキとの関わり」について、事務局より説明され、引き続き具体的内容を議論し、調整していくことを確認。

<委員からの主な意見>

1) 新たな駅前広場整備の基本的な考え方

- ・各施設の計画にあたっては、品川新駅（仮称）、北品川、各再開発エリアとのアクセス等、周辺開発との連携のほか、景観等への配慮を行いながら、検討・調整を進めるべき。
- ・立体道路制度をはじめ各関係法令の適用については、沿道開発計画と本計画の両方が成立するよう十分に調整するべき。
- ・複合ターミナルの機能、規模等については、羽田空港との高いアクセス性を踏まえ、空港バス、ツアー系バス等の利用ニーズを考慮し、検討・調整するべき。

2) 人工地盤構造の計画・設計の考え方

- ・デッキ部、地上部、各沿道開発施設を結ぶ横動線、縦動線については、事業関係者で十分に情報を共有し、具体の検討・調整を進めるべき。
- ・将来的に次世代モビリティが一般道を走行することも想定し、関係機関との調整が必要。

3) 品川駅西口駅前広場計画において考慮すべき視点

4) 歩行者調査の実施概要（速報）

5) 想定される各開発街区の防災機能と国道上空デッキとの関わり

- ・施設配置の検討において、歩行者の動線やボリュームを把握することが必要。

以上。